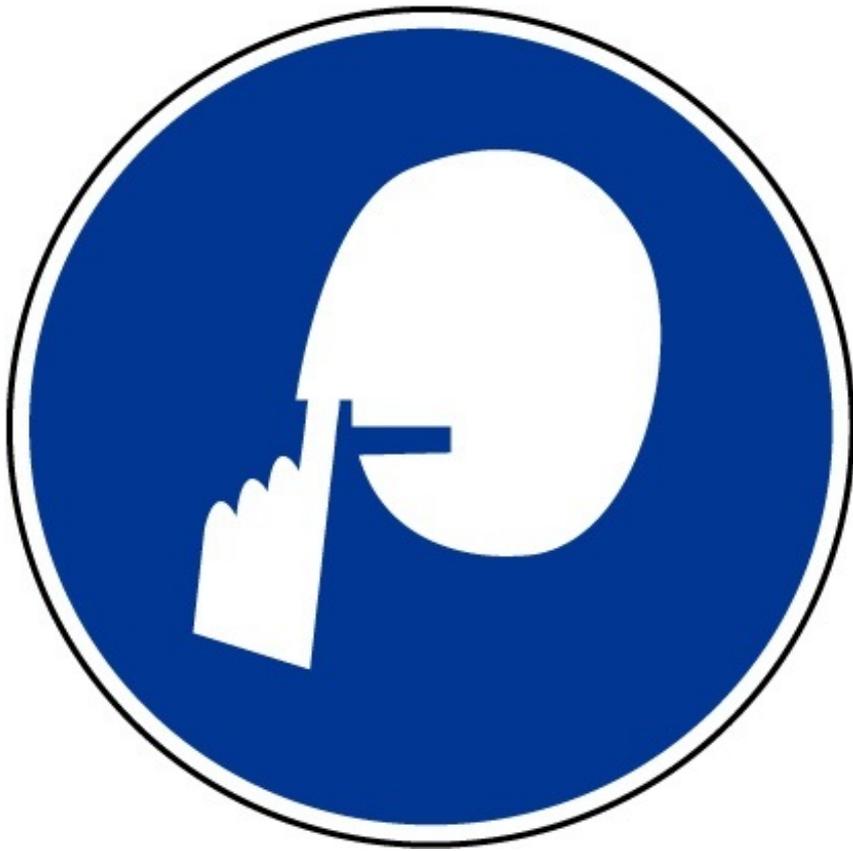


# 非 標 識

絵と文  
モハメド・アリヨシ





この標識は「ここは鼻の穴をほじることが認められている場所である」ということを示しています。

昔は、若者たちの間で”ホジラー”と呼ばれる鼻ほじりのカリスマがいたほど、鼻をほじるという文化が浸透していましたね。

しかし今はどうでしょう。

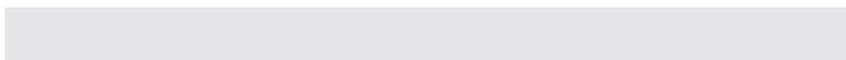
鼻をほじったら、途端に鼻血が出て来ます。

何とも生きにくい世の中になってしまいましたね。

この頃からでしょうか、町中でポケットティッシュが配られるようになったのは。

今時の子供にしてみれば”ホジラー”は死語なのかも知れませんが、この標識付近に住んでいる日本人の、およそ8割は、ホジラーであると言われているんです。

是非、一度お会いしてみたいですね！





ホンモノ : 静かに



この標識は「この湯船の中の御湯はすこぶる熱いですよ」ということを表しています。

みなさんは、こんな経験ありませんか？

張り切って温泉に入ったら、あまりの暑さに足の皮が一枚も二枚も剥けてなんだか足だけ精神的な意味で成長してしまった、なんてこと。

わたしはありません。

でも、この標識があれば、そんな不本意な成長を事前に阻止することが出来るのです。

温泉でこの標識を見かけたら、入らずに帰ればいいんです。

せっかく非日常を味わうために日々のしがらみを忘れ旅に出たと言うのに現地最高の売りである温泉に、

入らずに帰ればいいんです。

こんな簡単なことで、あなたの足は救われるのです。

今こそ、足に愛の手を。

---



ホンモノ : 浴室



この標識は、「最近おなかがポッコリいやポッコリいやもう取り返しもつかないよ...」という人のための設備がある、ということを表しています。

あなたとわたしのための設備です。

今も流行っているのでしょうか、バランスボール。

それに乗って頑張っている人がモチーフです。

姿勢がいい、ということだけは認めます。

背中がシャキーンって、ほらすごいシャキーンって。なってる。

あとこの人、どこにも肉付いてないじゃない。

全然メタボじゃないじゃな—い。

むしろ病院送りじゃな—い。

でも、こういうことってよくあります。

通販番組でダイエットマシンを使ってにこやかに運動してるお姉さんは、

いつだってスリムボディー。

きっと歩き方もスリムなんでしょうよ。

スリムウォーク。

ああ、痩せたい。



ホンモノ : 障害者用設備



これは、「ここは恐ろしい風が吹いていますので命を無駄にしたい方だけお近づき下さい」ということを表している標識です。

ここはかつて、「ドロシー」という少女が住んでいた場所だとも言われています。彼女の場合は、魔法の靴のかかをと鳴らして無事に帰還することが出来ましたが、大抵の人はそんなに上手くは行きません。

だっがかかとがないから。じゃなくて。魔法の靴がないから。  
ですので、興味本位でここに近づくことはやめましょう。

※ただし、ドラゴンボールを7つ持っている人は別です。



ホンモノ : 横風注意



これは、「力士のための設備が整っている」ということを表した標識です。

ここには、世界各国の”まわし”が集められています。

北は北極から南は秩父まで、世界中のまわしが拝められるだけあって、連日このように長い行列が出来ているのです。

そんなこともあって、力士用の設備でありながら、一般の方々の姿も多く見受けられます。

それにしても、ものすごい行列ですね～！

3万人を軽く越えるくらいでしょうか～！いやあ～すごいです！

え～っと！

ではここで、よくこの設備を利用されると言う、力士の方にインタビューしてみましょう！

アナウンサー「こんにちは～。」

小太りの力士「ごっつぁんです！」

アナウンサー「この行列観て、どう思われますか～？」

小太りの力士「ごっつぁんです！」

アナウンサー「世界中の方々に相撲という文化に触れてもらうことは、  
やはり力士の皆さんにとっては喜ばしいことなんですか～？」

小太りの力士「ごっつぁんです！」

-----32日後。

アナウンサー「現場からは以上です。」

ボッコボコにされている力士「みなさんも是非お越し下さい！」



ホンモノ : 乳幼児用設備



これは、「扉はまだ開きかけなんだからそんなに急いで降りようとするなよ」という注意を呼びかける標識です。

何があったか知らないけれども、そんな降りるのに必死にならんでよ。

なんか体の色もヨ一ダみたいになっちゃってさ。

余裕を持って生きようよ。

もっと体の色とかにも気遣って行こうぜ。

ヨ一ダも、わたしも。

ご利用は計画的に。

・・・なんか何言ってるかわかんなくなってきた。

でも別にいいと思う、こういう日があったって。

僕もう疲れたよ。

何だかとっても眠いんだ。

ねえ、ヨ一ダ。

関係ないけど、

わたしの姉がむかし友達に、「ヨ一ダに似てるね！」って言われたんだって。  
悪口かな。  
宣戦布告だったのかな。  
宇宙戦争の始まりだね。



ホンモノ : かけこみ乗車禁止



これは、つまり「おネエ系」です。

男性マークと女性マークがある、だったら中性も無きゃ不平等じゃないか！

そのような生ぬるい精神をこの標識に生ぬるく込めました。

その生ぬるい結果が、これです。

生ぬるい肩のライン、

生ぬるい脇の下、  
生ぬるいウェスト、  
生ぬるいみそ汁、  
生ぬるいご飯、  
生ぬるい焼き魚・・・

ああ妻よ、  
わたしの帰りを待っていてくれたんだね、  
わたしがひとりで晩ご飯を食べて寂しがっていたのをわかって、  
待っていてくれたんだね。

ああ、全部こんなにも生ぬるくなってしまうんじゃないか・・・。  
愛しいわたしの妻・・・。

そしてわたしは妻に向かってこう声をかける。

「ちょっと～全部ぬるくなっちゃってんじゃん～！え～別にお前の分はいいけどさあ～、俺の分だけちょっと作りなおしてくんない？」

ああ、愛しいわたしの妻よ。



ホンモノ : 男性 / 女性



これは、「世界のありとあらゆるお手洗いの中で五本の指には入らない適度にそこそこ危険なトイレですよ」ということを教えてくれる標識です。

主にボタン便所を指します。

メガネを落としたら大変ですからね。

あともちろん、

絵からもわかるとおり、  
扉が低過ぎるといふ点での危険度も含まれています。  
覗かれてしまいますからね。

つまりもっとも注意すべきなのは、  
「扉の低いボットン便所」です。

おお～怖い怖い。  
扉の低いボットン便所なんて怖～～～い。

そして、  
便器の中から「紙をくれ～～～・・・」  
と聞こえたら更に注意が必要です。

便器の中で間違えて用をたしてしまうようなお茶目な人は、  
ご両親の仕付けがなってないと言えます。  
でもかわいそうなので、  
反省しているようなら紙を渡してあげてくださいね。  
便器の中からゾンビみたいな腕がノソノソ～ッと出て来るといふので、  
そしたら「次は気を付けるんだぞーっ」って声掛けして渡してあげてください。

子供を突き放すだけが教育ではありません。  
子供にやり直すチャンスを与える、  
これこそ教育の目指すべき道であると、わたしは思っています。



ホンモノ : お手洗い





これは、「おネエ系の方の立ち入りはお断りさせていただいております」という意味がこめられています。

この標識は「007.中性」からの流れになっておりますので、そこのところよろしくお願い致します。

とは言ったものの、中性の立ち入りを禁止するような環境ってどのようなものなのでしょう。  
わたし考えてみようと思います。

————— 2時間と13分後。

ないです。

中性の方の立ち入りを禁止せねばならぬ場所など、ないです。

2時間と13分考えても出て来ないものは、ないです。

大抵ないです。

今の世の中は平なのです。

あ～話終わっちゃった～～。

このまま「ない」という話を広げて行く自信なんて、

それこそ、ないです。

とすることで、昨日みた映画の話を。

「告白」を観ました。

あります。

この映画は、あります。

男性の方も女性の方も中性の方も、観るべきです。

そして観終わったら、

ああでもないこうでもない、感想を言い合うべきです。

最後に、安藤百福さんの名言を。

「人生に、遅過ぎるということはない。」

あなかしこ





ホンモノ : 立ち入り禁止



これは、「すごい広い範囲で落下する可能性のある危険な土地があります」ということを表した標識です。

主に、ゲームセンターのモグラたたきのステージがその代表的な場所です。

「モグラたたき」と言うと、

たくさんの穴から次々に出て来るプラスチック製のモグラ(通称モ＝グーラ)をハンマーでたたく、という爽やかなゲームを思い浮かべるかと思いますが、ここで言うところの「モグラたたき」は、少しだけ意味が違います。

モグラたたきの正しい作り方を説明して行きましょう。

今回用意して頂くのは、

モグラ、  
ステンレス製の長い串2本、  
囲炉裏1基、  
邪念を捨て去る力、  
手のひらサイズのサングラス、以上です。

まず、庭で捉えたモグラを用意します。  
おもむろに皮をペリッと剥がします。  
はじめ、モグラは恥ずかしがった仕草を見せますが、  
いずれ、「あ、オレ元々全裸だった。」ということに気が付くので、問題はありません。

そしてここから、モグラとの共同生活が始まります。  
モグラの寿命は約5年ですので、  
その間、カップラーメンを876,000杯食べて待ちましょう。  
具であるナルトなどをモグラに分け与えたりしても良いでしょう。

そして5年の月日が経ったとき、モグラは人生のタイムリミットを迎えます。

モグリン(モグラの名前)と一緒に、カップラーメンを食べたこと、  
休みの日には一緒になって公園へ出掛け、カップラーメンを食べたこと、  
雨の日も、風の日も、カップラーメンを食べたこと、  
時々カップうどんに心を奪われつつも、その気を引き止めてくれたのも、モグリンでした。

わたしたちは、モグリンを忘れない。

もう二度と目を覚まさないモグリンに、  
そっと手のひらサイズのサングラスをかけてあげましょう。

で、色々あって「モグラのたたき」の完成です。



ホンモノ : 広域避難場所



これは、「ほらこの人が波平だよ」ということ表した標識です。

波平、というのはとある男性の名前ですが、  
みなさんはまだこの男性のことをよく知らないと思いますので、  
簡単にご紹介させていただきます。

まず特徴として挙げられるのは、

頭部の驚異的なサイズです。

皆さんは、ペロペロキャンディーという飴を見たことがありますか。

簡単に説明すると、ペロペロキャンディーとは、「細い木の棒に、渦を巻いて円状になった大きな飴が刺してあるお菓子」です。

実は、波平の「首と頭部」のサイズの比率は、この「棒と飴」のそれと、全く同じなのです。

まさか、と思われる方もいらっしゃると思いますが、

これは既に世界基準で決められています。

完全に一致。

もうひとつの特徴として、

足の驚異的なサイズがあります。

皆さんは、ゴルフで用いるクラブを見たことがありますか。

ゴルフボールを弾いて太平洋に送り込みその水圧によって日本海の安全を確保するときに用いる、あの棒状のもののことです。

よく、殺人事件の時に犯人が凶器として用いる、あれですね。

実はこのクラブは、波平の足を忠実に再現したデザインになっています。

クラブの棒の部分が、波平で言うところの「leg」で、

クラブの先端についたおにぎりは「foot」、という具合になっているのです。

「ああ～！言われてみれば！」といったところでしょうか。

最後の特徴は、

頭の頂点から、力強く、しかし、どこか柔らかな雰囲気をおたしたちに与えながら生える、ひも状の何かです。

皆さんは、ヒジキという海藻を知っていますか。

彼の頭の頂点から生えているものはヒジキです。







これは、「内緒だけどこの人の髪の毛は人工よ」ということを、世界中の人に知らしめるための標識です。

皆さんは、波平という男性を知っていらっしゃるでしょうか。  
そして、彼がこの標識の対象者であるということ。

彼は、[前回](#)にも申したとおり、頭部の頂点に黒い紐状の物を生やしています。

彼がお茶の間にその紐と共に姿を現したのは、今から64年前の昭和21年。  
頭のとっぺんから生えた愉快的な紐に、日本中が笑いました。

しかし、よく考えてみて欲しいのです。  
一本の髪の毛の生命力にしては、少々度をを超え過ぎているのではないのでしょうか。

とは言っても、彼のビジュアルを支えているのは、頭部の頂点にある一本の髪。  
この髪を失ってしまったら、彼は波平では無くなってしまいます。

彼は必死に考えました。  
でもなかなかいいアイデアは浮かんで来ませんでした。  
夜な夜な涙で枕を濡らし、  
その涙はやがて、大きな海となりました。

波平がその海で優雅に泳いでいると、  
向こうの方から一艘の船がやって来ました。  
後の妻となる人物、フネでございます。

ふたりはやがて結婚し、平穏な日々を過ごしていました。  
ある日の晩御飯、フネは渦を巻いた貝の料理を作りました。  
淡い醤油風味で煮込まれたその貝をひどく気に入った波平は、  
すぐにペロリと平らげてしまったと言います。  
その貝こそ、後の娘、サザエございま〜す！

娘を胃袋の中で順調に育てていたころ、  
若かりし頃の悩みをふと思い出しました。  
頭部の頂点にある一本の髪の毛の、将来です。

その時、  
波平は肩に乗っかっているヒジキを目にしました。

「あ、これでいいじゃ〜ん。」

今はこのひじきが、彼のビジュアルを支えています。  
ヒジキなしではもう、彼は生きていけません。

ノーヒジキ、ノーライフ。  
彼はいつも、着物の下にこう書かれたTシャツを着ています。

それにつけてもおやつはヒジキ。

彼はいつも、袖の下にこう書かれたリストバンドをしています。

これは昔から思ってたことなんだけど、

「髪」っていう漢字に「友」っていう字が含まれてるのが、  
なんか切ない。

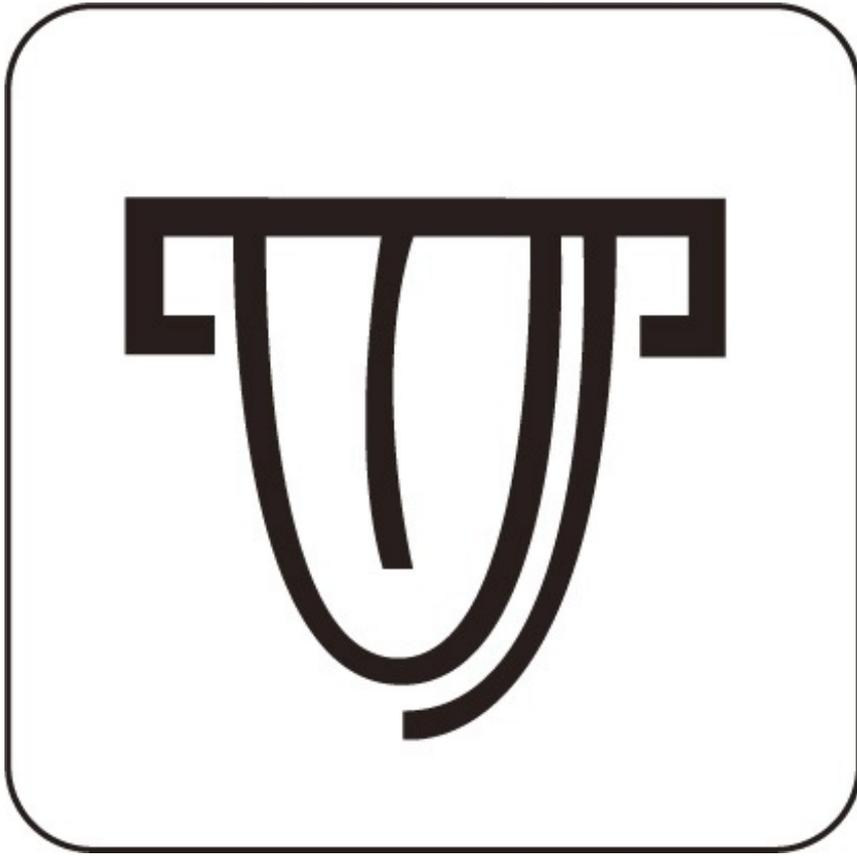
・・・終わり方が思いつかない。

まあいっか、強制終了。

さようならまた明日！



ホンモノ : 紙製容器包装識別マーク



これは、「今なら期間限定であなたにあかんべいをして差し上げましょう」という意味を表す標識です。

みなさんは、このサービスが期間限定である所以が解りますか？

それは、舌が乾燥してしまうからです。

舌が乾燥してしまったら、それは、削る前のカツオブシも同じ。

カッチカチになってしまいます。

カッチカチになってしまいます。

そうになったら、味を感知するどころの話では無くなってしまいますよね。

削られて豆腐やお好み焼きなどの上にフワッとかけられるような存在になってしまいます。だから期間限定のみでお送りするサービスなのです。

しかし、

この掟を破って、

期間限定どころか、60年もの間あかんべいサービスを提供し続けた女性がいるのです。

彼女の名は、ペコちゃん。

いや、もう年齢的にはペコさんと呼んだ方が適切なのかもしれませんね。

皆さんは、ペコさんの舌の状態が今どのようなことになっているかご存知でしょうか。

ぜひ、お近くのフジヤさんなどで確認して下さい。

カッチカチです。

そう、カッチカチなんです。

掟がいかに大切か、守るべき存在であるか、

これでお分かり頂けたかと思えます。

ペコさんは60年間ずっと「わたしは6歳である」と言い張っていますが、

現実はそんなはずも無く、

今年で66歳の誕生日を迎えます。

店頭で立つことに体力の限界を覚えた時、

彼女の舌はどうなるのでしょうか。

ひょっとしたら明日のあなたのお好み焼きの上に、

ペコさんの・・・

つづく

♪チャッチャ~~~~~

「あ〜！今日のペコ舌カツオブシ事件も面白かったね！」

「うんうん！来週のペコカツもすっごく楽しみ！」

部屋を出て行く少女達。

あたたかな風が部屋のカーテンをやわらかく揺らす。

そのカーテンの向こうに、

舌をペロリと出した6歳程の小さな少女の顔が覗いていた。

チャッチャ~~~~~



ホンモノ : キャッシュサービス

## 014. チャップリン横断禁止

---



これは、「映画の黎明期に数々の作品を作り上げ、「喜劇王」の異名をもち、愛称は“チャーリー”、または“シャルロ(Charlot)”で、各種メディアを通じ、現在においても彼の姿や作品にふれることは容易であり、また、バスター・キートンやハロルド・ロイドと並び、「世界の三大喜劇王」と呼ばれ、独裁者アドルフ・ヒトラーを皮肉った映画『独裁者』で有名だが、そのモデルとなった

ヒトラーと誕生年月が同じ1889年4月である男性がこの道路を横断することは許さない」という意味を持つ標識です。

「映画の黎明期に数々の作品を作り上げ、「喜劇王」の異名をもち、愛称は“チャーリー”、または“シャルロ(Charlot)”で、各種メディアを通じ、現在においても彼の姿や作品にふれることは容易であり、また、バスター・キートンやハロルド・ロイドと並び、「世界の三大喜劇王」と呼ばれ、独裁者アドルフ・ヒトラーを皮肉った映画『独裁者』で有名だが、そのモデルとなったヒトラーと誕生年月が同じ1889年4月である男性」とは、  
噛み砕いて言えば、チャップリンのことです。

このチャップリンという男性の、  
一体何が道路界の怒りを買ってしまったのでしょうか。

彼のプロフィールから紐解いて行くことにしましょう。

まずひとつ挙げられるのは、「黎明期」です。  
一文字目の漢字の成り立ちが非常に難解であり、  
自分は知能の低い人間である、ということ私達に必然的に感じさせる。  
このことが恐らく、道路界の怒りを買ったのでしょう。

「我々の人生という名の道路には、黎という漢字は必要ない。」という一文が、  
道路倭人伝(1936～1985)にも鮮明に記載してあります。

次に気になるのは、やはり「独裁者」というところでしょうか。  
道路はみんなのものなのに、  
独裁者というイメージが染み付いたチャップリンの存在によって、  
他のみんなが怖がって道路を横断するのを恐れたのでしょう。  
道路界なりに今できる最大限の対処をしたのだと考えられます。

わたしは、道路界の判断が間違っているとは思っていないし、  
彼らをとがめる気もありません。  
ただ、  
「チャップリンの髭はもうちょっと正方形に近いのではないか」  
これだけは、声を大にしてこれからも人々に伝えて行きたいです。

追記：

道路を横断するのはとても危険なので、

「映画の黎明期に数々の作品を作り上げ、「喜劇王」の異名をもち、愛称は“チャーリー”、または“シャルロ(Charlot)”で、各種メディアを通じ、現在においても彼の姿や作品にふれることは容易であり、また、バスター・キートンやハロルド・ロイドと並び、「世界の三大喜劇王」と呼ばれ、独裁者アドルフ・ヒトラーを皮肉った映画『独裁者』で有名だが、そのモデルとなったヒトラーと誕生年月が同じ1889年4月である男性」でなくとも、控えることをお勧めします。



ホンモノ：歩行者横断禁止



これは、「便所を掃除しているところなので周囲の方は怪我などに注意して下さい」という意味を表す標識です。

便所掃除がいかにか危険なものかということは、皆さんも小学生くらいに勉強したと思います。でも実際、どのくらいの方が本気で便所掃除をしたことがあるのでしょうか。

まだ幼かったあの頃、  
わたしたちは何かある度に、  
「あ、俺きょう便所掃除すっから」と言って強がり、  
便所にこもるふりをして宿題をしたものです。

便所から出て行った時に無傷の状態だと皆に怪しまれるので、  
Tシャツの裾を破いたり、  
Tシャツの襟元を破いたり、  
Tシャツの後ろにスプレーで血を描いたり。

あの頃は若くて、  
まだ本当の便所掃除も知らずに便所掃除を語ったりもしましたが、  
社会に出ればそうも行きません。  
いずれは本当の便所掃除を知るでしょう。

でも、  
いつも駅の便所掃除をしてくれているおばさんやおじさんには、  
どんなに出世しても、どんなに金持ちになっても、  
わたしたちは一生敵わないのです。



ホンモノ : 道路工事中



これは、「並んでる間ヒマだからチューチュートレインでもやって待てばどうですか」という意味を表す標識です。

これは強制的なタイプの標識ではなく、わたしたちの生活にちょっとしたスパイスと幸せを提案してくれる、提案的なタイプの方の標識です。

長蛇の列を作っているラーメン屋や、つけ麺屋や、うどん屋や、ラーメン屋や、そば屋や、パスタ屋や、ラーメン屋などで、ぜひ皆さんも実践してみてくださいは？



ホンモノ : 一列並び



これは、「車の後ろに空き缶なんて付けてカラカラ走ってる車はイライラするから見るのやめとこう」という意味を表す標識です。

結婚式場近隣の道路によく設置されているようです。

買って開けて飲んで捨てる、  
これが空き缶の正しい扱い方ではないのでしょうか。

買って開けて飲んで車に繋げる、  
これは空き缶の正しい扱い方ではないでしょう。

このような状態の空き缶を見かけたら紐を踏んで引きちぎって、  
ゴミ箱に捨てましょう。



ホンモノ : すべりやすい



「空を自由に飛びたいな」

「はい、ヘリタケコプター。」

自由を叫ぶ前に、まず自分に出来る努力をしましょう。

ヘリタケコプターの免許を取りましょう。

その努力が出来るのなら、  
今後は安易に自由を叫ばなくなるはずです。

それがドラえ○もんの、本当の役目であるはずです。



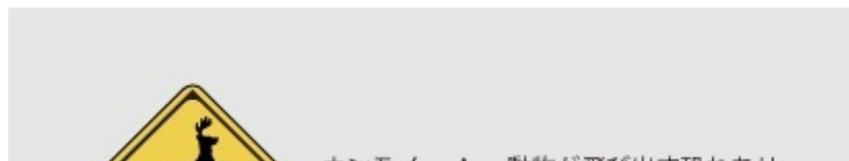
ホンモノ : ヘリコプター

## 019 . 珍獣が飛び出す恐れあり

---



ハリーポッターの学校の森には、  
1メートル間隔でこれが立てられていると言われています。





ホフセフ . 動物が飛び出し恐れあり



いささか家の辺りに立っている標識です。

標識の棒の部分の一部に傷が出来て凹んでいるのは、  
三河屋さんがまき散らかしたそばかすのせいだと噂されています。



ホンモノ : 学校、幼稚園保育園等あり



いささか家の辺りに立っている標識です。

「いささかの家は俺の庭」という意味を込めて、  
波平という、頭にヒジキを生やした男性が立てました。

その行動に家族がおったまげたので、  
飼い猫の名前はタマにしました。



ホンモノ : 公園



やっぱりマクドナルドかな～、  
マクドナルドだと思います。

あとはケンタッキーかな～、  
ケンタッキーもだと思います。

あとは、う～ん、  
やっぱり、なんとか部屋かな～。

これってあんまり言っちゃいけないのかな～。

でも、  
なんとか部屋だな～。



ホンモノ : 待避所



妄想です。妄想の標識です。

[肥満所](#)でこの標識を妄想する、  
それが、なんとか部屋の人間のスタンスなのです。

でも別にいいんです。  
腰幅は減少するだけが正解な訳ではないのだから。

増長したって、それは完成された腰幅だよ。



ホンモノ : 幅員減少



ハハハ、ハレンチ...!

何だか良い雰囲気であまり羨ましい気もするけど、  
2人とも尻で少し浮いてるから本当は全く羨ましくない。



ホンモノ : 待合室



愛に気付いちゃえばいいと思います。

恋に落ちちゃえばいいと思います。

ハッとしちゃえばいいと思います。

グツときちゃえばいいと思います。

このポイントで。

周囲の空気に耐えられるのであれば。



ホンモノ : ミーティングポイント



天然性のリフトです。

ただ、どこに向かうかは知りませんし、  
無事に辿り着けるかも知りませんし、  
リフトって言うていいものかっていうことも知りません。

知っているのは、  
腰の辺りに布を結んで隠したいんだか隠したくないんだかわからない何かを隠している頭がチリ

チリロン毛のお兄さんを人々はターザンと呼ぶ、  
ということだけです。



ホンモノ : Tバーリフト



本当に恐怖なのは、高所なんかじゃない。

背後だ。



ホンモノ : 転落注意





これをやたらめったら置いて行きたいですね、

高見沢氏の行くところ来るところに。



ホンモノ : キャンプ禁止



道端って、よく人が寝てたりするじゃないですか。

自転車とか車が走ってるのに構わず寝てたりする人いるじゃないですか。

それって危ないじゃないですか。

でも、

寝てる人を起こすのって逆ギレされそうで怖いじゃないですか。

だからこちらが注意する必要があるって思いませんか。



ホンモノ : 障害物注意



ボールと人の頭って、よく似てるじゃないですか。

ボールと並んでると間違って頭の方でプレイボールしちゃう時ってあるじゃないですか。

それって危ないじゃないですか。致命的に。

似てるからしょうがない、とか言ってもらえないじゃないですか。

だから、こちらが注意する必要があるって思いませんか。



ホンモノ : サッカー競技場



物と物がぶつかってピッカーーーてなるのは、漫画の世界だけです。

現実と幻想、その見極めを間違っちゃいけない。

そんなことを教えてくれる作品です。



ホンモノ : フラッシュ撮影禁止



主に幼稚園児ですよね。

よくいるじゃないですか、お昼になったら次々に寝始める園児とかって。

すやすやと天使のような顔をして次々に寝始める園児とかって。

踏むなんてとんでもないですよね。

だから注意して、っていう標識です。



ホンモノ : 上り段差注意



あと少しなのに。

あと少しで完璧なフライトだったのに。

可哀想で操縦士さんの顔なんて見てらんないよ。

タイヤと女房は大切になって、よく言いますよね。

こういうことだったんですね。

メンテナンスが大事ってことです。



ホンモノ : 到着



**A E Q**

A=automated ( 自動的な )

E=external ( 外部の )

Q=cupid ( キューピッド )

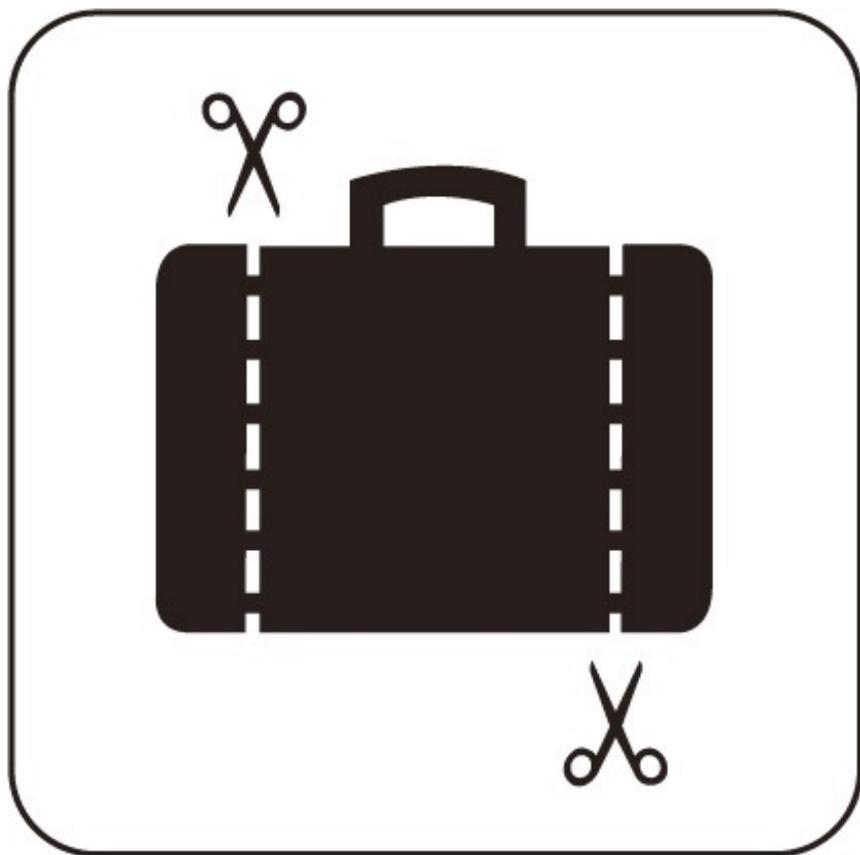
これを作ってもう10ヶ月くらい経ちましたが、  
いま初めて気付きました。  
キューピッドの頭文字が「Q」ではないってこと。

おかしいことに、なってるなってる。



ホンモノ : AED マーク

参考 : [AEDのこと](#)



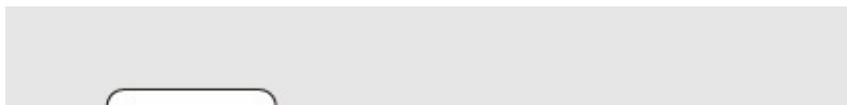
重い物を持つと腕がちぎれてしまうので、  
ここで切り取ってバラバラにしましょう。







で、それをこんな風にして運びましょう。  
荷物を持つと腕がちぎれてしまうので。





ホンモノ : カート



もう君のこと支え切れないんだ。  
重いんだよ。

別れよう。





ホンモノ : 左側にお立ち下さい



こんな坂でバランスボールすると危ないですよ。  
体重より命を大切にしてください。



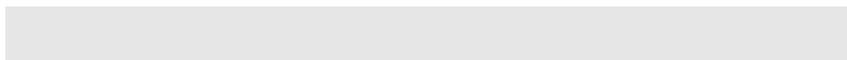




「今時バナナの皮で滑るやつなんk...

キエエエエー——！」

ドンガラガッシャー——ン！！





ホンモノ : 滑面注意



[前回](#)のつづき...

「あいたたたあ...誰だよこんなところに皮を置いたヤツは！」

「どうしました？わたしは警察の者ですが。」

「あっおまわりさん！実はこんなところに皮があつt...

(警察の腰の辺りを見る青年)

お、お前ええ！お前がやったのか！！」

(口の右側をつり上げてニヤリとする警察)

「バレちゃあしょうがない。これでもくらえ！

皮の中身フラーーッシュ！！！」

「うわぁーー！中身が用無しだからってあまりにもエコじゃない攻撃ーー！」

=完=



ホンモノ : 警察



受付嬢：「なに～？ちょっとお聞きしたいのですが、だって？はあ～？」

（ドゥクシュッ！）

男 性：「ひゃっ...！」



ホンモノ : チェックイン



ドミノ式に被害がかさんで行くパターンの悲劇です。

運命は誰にも変えられない。

人が落ちて来たら、自分も落ちて行くのです。

そうそれは時に夫婦のように。



ホンモノ : 階段



今日はスープの作り方を勉強しましょう。

作り方はとっても簡単！

まず、小さじ一杯の亜硝酸ナトリウムを、きつね色になるまで鍋の中で炒めます。

その後、4444mlのホルクロルフェニユロンを加え、沸騰するまで弱火で加熱します。

この時、お好みでオクタノイルパーオキサイドをひとつまみ入れると、

味が引き立ってより深みのあるものが出来上がりますよ。

沸騰して泡がポコポコと沸いて来たら、火を止め、

それを44分蒸したら、出来上がりです。

お子様が亜硝酸ナトリウムの匂いを嫌がる場合は、

オクタノイルパーオキサイドと一緒に、カレー粉を加えてやるとよいでしょう。

ん〜ん、とってもいい香りですね！

今週の「これがお前の最後の晚餐教室」はここまで。

では、また来世でお会いしましょう。

※これはフィクションスープです。

絶対マネしないでネ！



ホンモノ : くず入れ





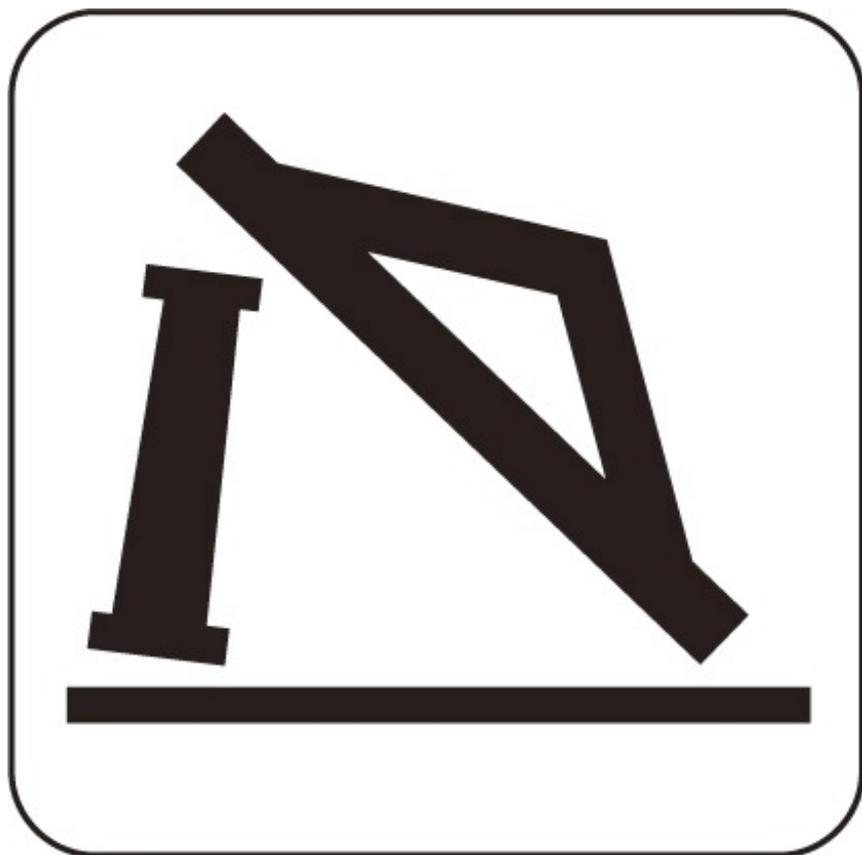
この標識を、

親愛なる「映画の黎明期に数々の作品を作り上げ、「喜劇王」の異名をもち、愛称は“チャーリー”、または“シャルロ(Charlot)”で、各種メディアを通じ、現在においても彼の姿や作品にふれることは容易であり、また、バスター・キートンやハロルド・ロイドと並び、「世界の三大喜劇王」と呼ばれ、独裁者アドルフ・ヒトラーを皮肉った映画『独裁者』で有名だが、そのモデルとなったヒトラーと誕生年月が同じ1889年4月である男性」に注ぐ。

噛み砕いて言えば、[チャップリン](#)のことです。



ホンモノ : 電子機器使用禁止



これが、今の不況が産んだ現実です。

どうか忘れないで。

柱は一本では何の力も成さない。

人は一人では生きていけない。

だから今こそ、

お金ちょうだい。



ホンモノ : 博物館



これについてはどうか何も聞かないで欲しい。

わたし華の女子大生です。





ホンモノ : スキー場

## 047 . 恋人乗り通行禁止

---



・・・チッ!!!!!!





ホンモノ : 二人乗り通行禁止



独断と偏見じゃないよ、

本物の奈良を見たことがあるよ、

鹿とお寺がたくさんあったよ。



ホンモノ : 歴史的建造物



実際、

「ながら勉強」とかって、

一番いけないって言いません？



ホンモノ : 書類審査



少なくとも、

いいダシは出ないと思う。



ホンモノ : バー



おっと...鼻をほじってるヤツがいる。

ここは危険だ、お前は早く遠くへ逃げろ。

何やってる！早く！早く走るんだ！ほら、GO！

...俺か？俺はこいつと仲良くあの世へGOだよ。

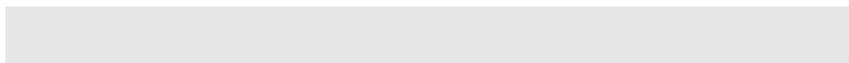


ホンモノ : 非常ボタン



チ~~~~~ッス。

三河屋です。





ホンモノ : さわるな



「お客様、申し訳ございません。

お客様のように妙な動きをするお子様は、

当店ではお買い物して頂けない規則となっております。

あと、

申し遅れましたが、

わたくしあなたの本当の父親です。」

「バ、バブーー！？」



ホンモノ : ベビーカー使用禁止



お気に入りのシャツにミートソースをこぼしてしまった時って恥ずかしいですよね。

そんな時は、ここでこれをかけて紛らわします。



ホンモノ : 水飲み場



毛先15センチのケアを欠かした結果です。



ホンモノ : 分かれる



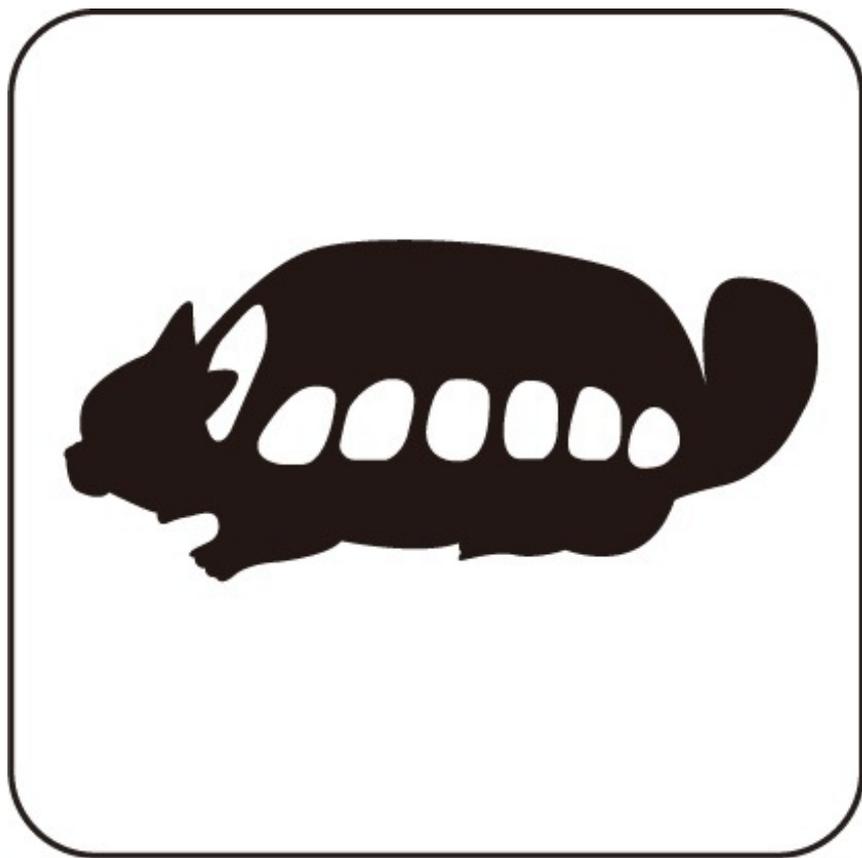


毛先15センチのケアを欠かしてから8年が経った結果です。





ホンモノ : 指定方向外通行禁止



大学の講師をする父が傘を忘れてしまった日に、  
父の傘と、カッパを着た妹を連れて、近所のバス停まで迎えに行きます。

そのとき獣が近寄って来たら、ネコバスが近い、という合図になります。

---



ホンモノ : バスのりば



一見、乗り物に乗っているように見えて、

実は乗っていない、

人間のことです。



ホンモノ : 自転車



かわいいですが、かわいいだけです。

この標識を見かけたら、かわいい、と思うでしょう。



ホンモノ : 消化器



出すもん出したら出発しよう。





ホンモノ : 出発



「ちょちょちょっそこっ踏んでるよ！」

「へ？」

「足っほら足どけて！つぼみ踏んでる！」

「えっああ...。」

「小さな命も立派な命、ってね！」

「ちょちょちょっまたっ踏んでるよ！」

「へ？」

「足っほら足どけて！」

「えっああ...ごめん。」

「小さな命も立派な命、って言ってるじゃないか！」

「ちょ——っちょっちょっとお、ほら、また、踏んでるよ！」

「へ？」

「足っほら足どけて！消えてちまえ！」

「えっああ...。わざとだけごめん。」

「小さな命も立派な命、ってね！君は消えちまばいいけど。」

彼らは、これを6435118回繰り返した。

紀元前3年、

稲作の始まりである。





ホフマン・バレーベットのあります



ちきゅうになんてやさしくなくていいの。

わたしだけにやさしければ。

ていうか、

わたしを中心に地球ってまわってるんじゃないかって。



ホンモノ : エコマーク



ドアの向こうに...

このドアの向こうにアイツが...

俺は今からアイツを...

アイツを...

~つづく~



ホンモノ : 精算所



～[前回](#)のつづき～

コイツ...

幸せそうに布団ですやすや眠ってやがる...

俺は今からコイツを...

コイツを...

...は！

この首にある独特なホクロは...

父さん！！！！

6年前に死んだはずの父さんじゃないか！！！！

どうしてこんな...こんなところに！！！！

あ、

よく見てみたら違う人だった。

ホクロが似てるだけの人だった。

(ブスッ)

(ドバーッ)

につげろ～～～！



ホンモノ : 宿泊施設





水とは、

流れ行くものである。

水とは、

生き物に不可欠な存在である。

水とは、

時に生き物の命をも奪う。

水とは、

味方でもあり敵でもある

水とは、

無責任である。

ミミズとは、

無セキツイ動物である。



ホンモノ : 飲料水



パンのカスなどがスフォッと喉に入って来てむせてしまうので、

こういうことはやめましょう。

※パンをアイスコーヒーでひたひたにした場合を除く。



ホンモノ : 飲食禁止



既に乗車されている車内のお客様が驚き、

大きな事故につながる恐れがございますので、

本気での乗車はご遠慮ください。

つきましては、

もう少し緩やかな傾斜での乗車をお願い致します。



ホンモノ : 陸上競技場



むかしむかし、

あるところにおじいさんとおばあさんがいました。

毎日、おじいさんは山へしばかりに、

おばあさんは川へせんたくに行っていました。

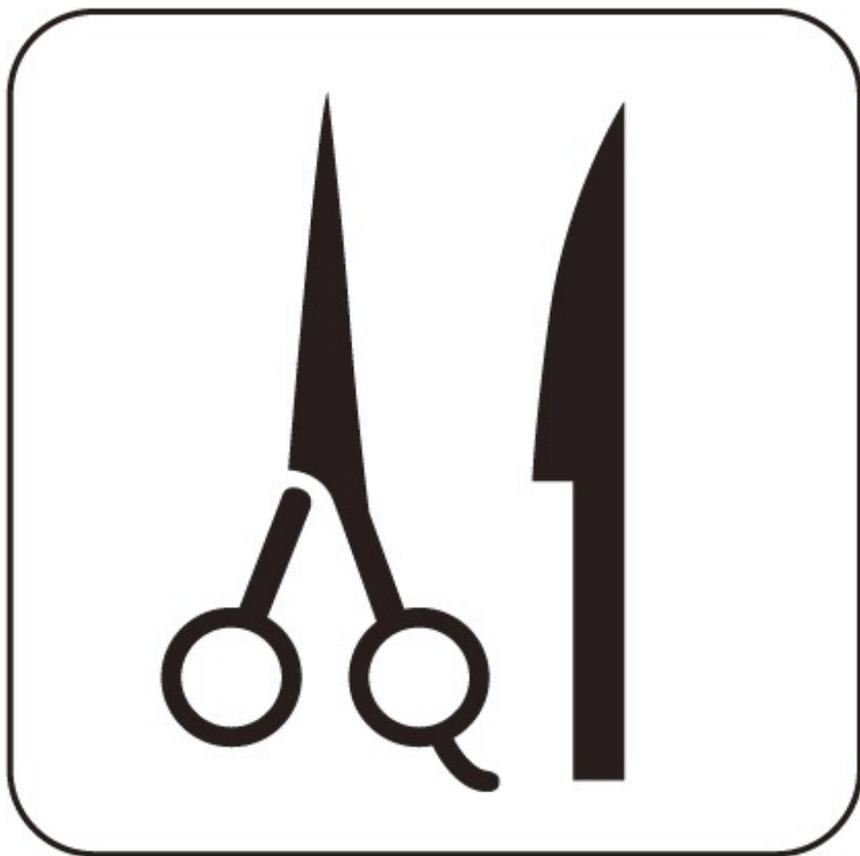
ある日おばあさんが川でせんたくをしていると、

大きなももがどんぶらこどんぶらことながれてきた場合のみ、

検査をしています。



ホンモノ : 荷物検査



穏やかに話をしてたんですよ、楽しくね。

雑誌読みながらたわいもない話を、美容師さんとね。

でもなんかね、やけに頭に激痛が走るんですよ、やけにね。

まあいま思えば、刺さってましたよ。

でね、

帰る時にはヘアカラーが薄いレッドになっていてね。

でもなんか、こんな色もたまには素敵かな〜って思ってたんですよ。

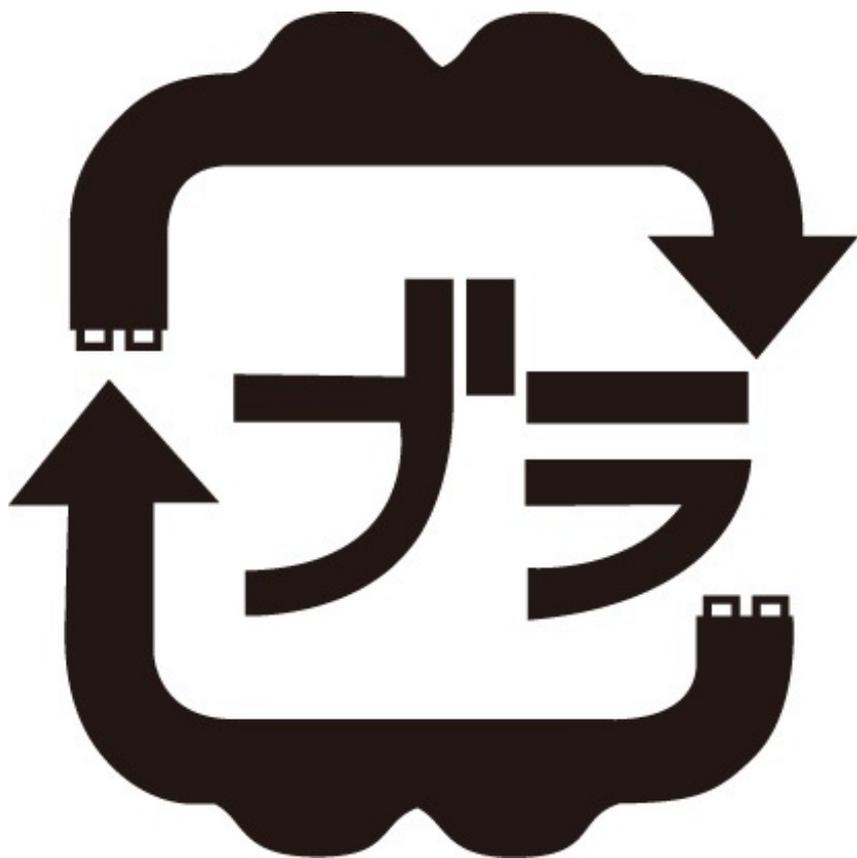
まあいま思えば、流血してましたよ。

ということで、

来週の月曜日、もう一回ここの美容院いってきます。



ホンモノ : 理容



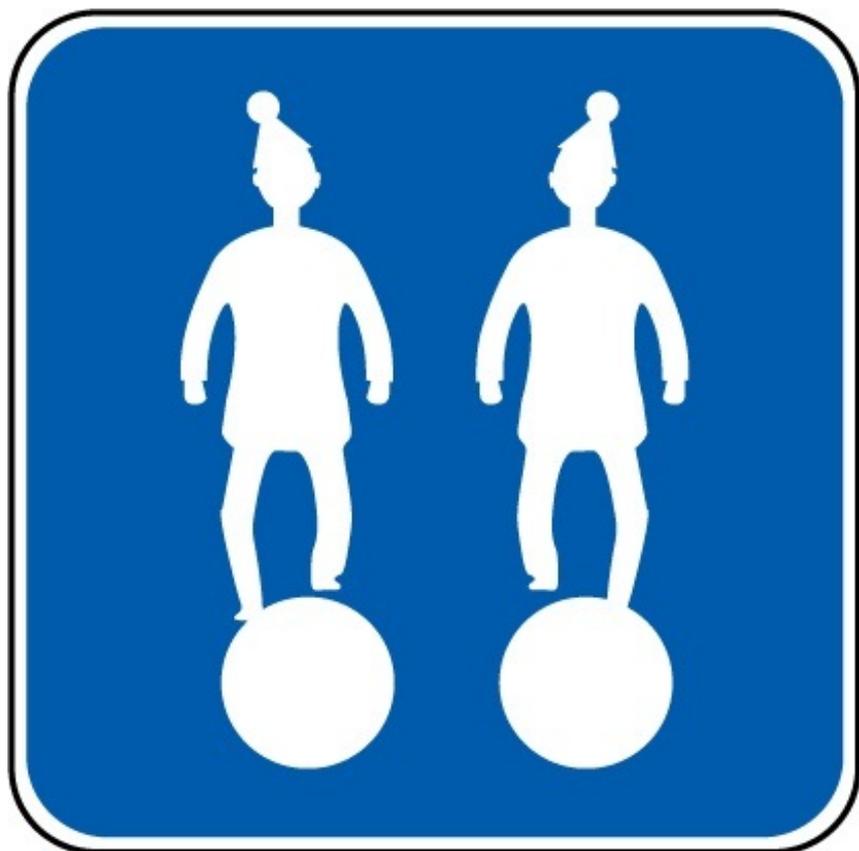
多くは語りません。

わたしは女子大生わたしは女子大生わたしは女子大生...

でもホントのこと言うと意味も解りません、これ。



ホンモノ：プラスチック製容器包装識別マーク



意外と少ないですよね玉乗りが許可されてる場所って。

レインボーブリッジくらいじゃないですかね。

でも橋の上と違って危ないじゃないですか。

転んだら血が出ちゃうし玉で突き指しちゃうかも知れなくて危ないじゃないですか。

だからこの標識を、こうしてこうして、

こうすればいいと思うんです。

そう思いませんか？

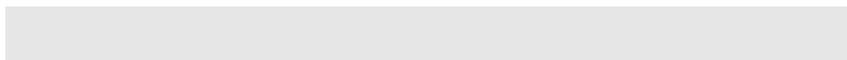


ホンモノ : 並進可



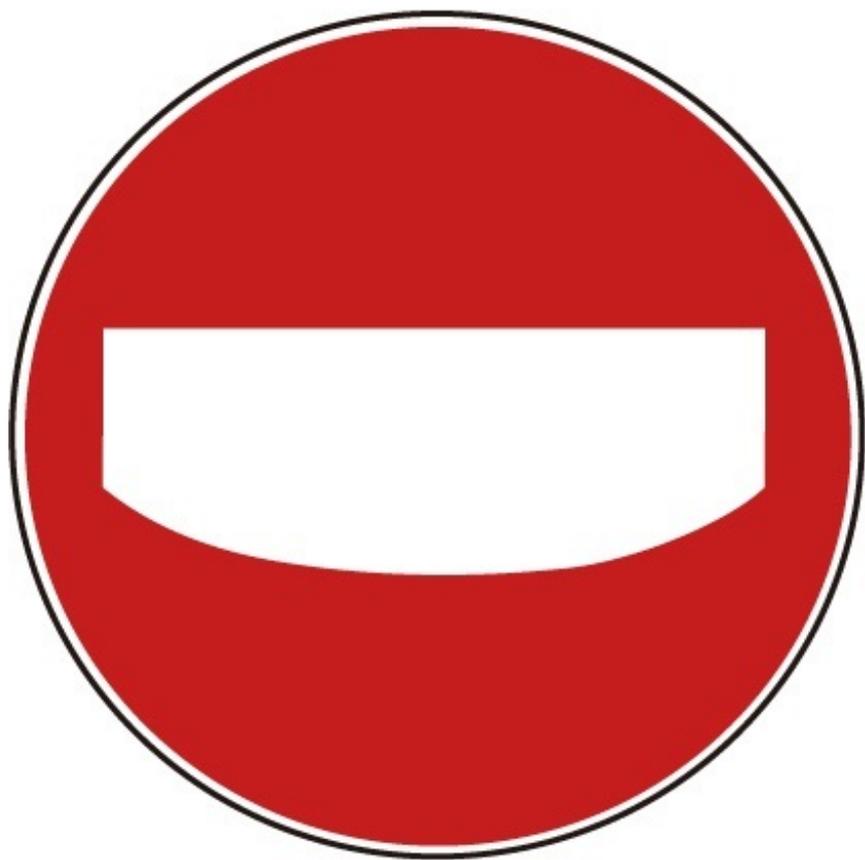
地に足つけて考えてみて。

ちっとも前に進んでないってこと。





ホンモノ : プール



白い四角の下辺を曲線にただけで、ヘルメットになったんだ。

これってすごくピースフルだよね。

ノーベル平和賞くらいは貰えるんじゃないかな。



ホンモノ : 進入禁止



腕に入れ墨を掘ってる青年も、

寝坊して車内で化粧してる女性も、

iPodからシャカシャカ音漏れさせてる少年も、

釈迦も、

仏陀も、

百済観音も、

イエスキリストも、

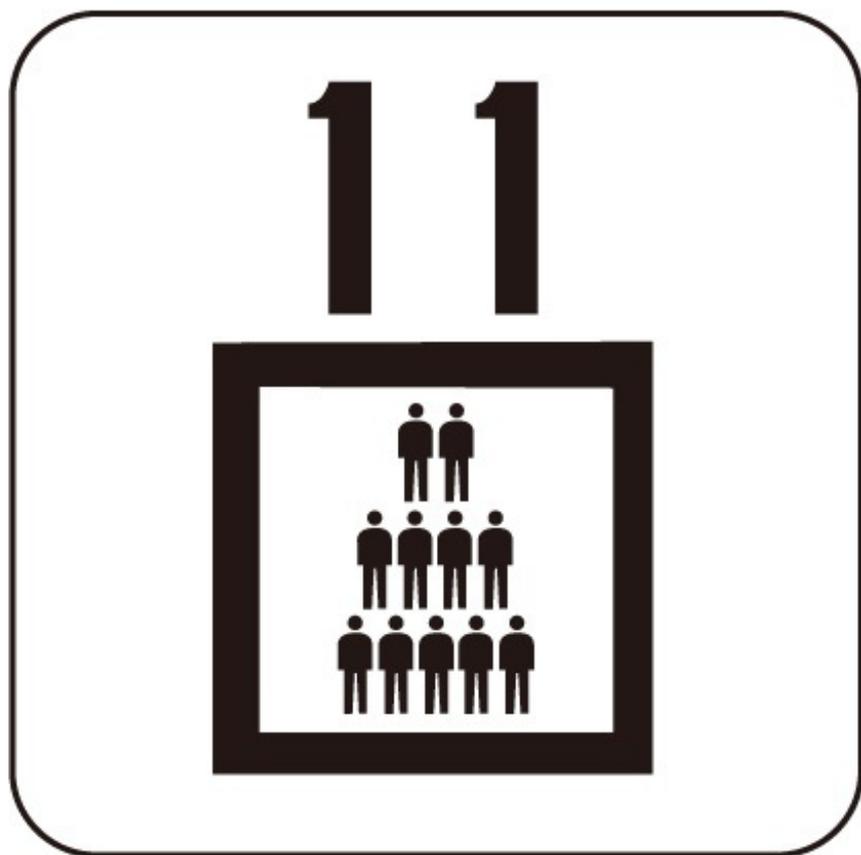
フランシスコザビエルも、

ピエール瀧も、

さすがに席を譲るぜ。



ホンモノ : 優先席



2段目の左から3番目がブラッド・ピッド。



ホンモノ : エレベーター





ある夜の出来事だった。

猿と熊と羊と猪との戦いに疲労困憊したわたしは、

癒しを求めて森へキャンプに来ていた。

ひとりでテントを張り、

ひとりで米を炊き、

ひとりでお香を炊いた。

テントの隙間から流れ出てちっとも充満しない香りを追いかけるかのように、

わたしは、森の奥へとズンズン進んで行った。

何分かが経ち、

そろそろここがどこであるかもわからなくなった。

それでもわたしは、ズンズンと進んで行った。

何時間かが経ち、

しだいに服が朽ち果て、残るは靴下のかかとだけになった。

それでもわたしは、ズンズンと進んで行った。

何日かが経ち、

ついにわたしは、自分が何者であるかも解らなくなった。

それでもわたしは、シュルシュルと進んで行った。

何ヶ月かが経ち、

季節は遂に冬になった。

口から息をシャーと吐くと、

白い息になって空気に溶けて行った。

何気なく手鏡を見てわたしは気付いた。

ああ、わたしへびだ。

しかしそんなことは最早どうだってよかった。

あんなに待ち焦がれていた、冬が来たのだから。



ホンモノ : シャワー



裂けるチーズ、というのは、

自分の思い通りの方向に裂けるから快感なのであって、

自分の思い通りの方向に裂けないチーズなんて、

引っ張っても次が出て来ない箱ティッシュのようなものだ。

そうは思わんかね、パウエル。

パウエル「その通りでございますご樹人様。」

ご主人様「ところでパウエル、今日の晩飯のメニューは何かね。」

パウエル「はい、ご主人様。今日のメインディッシュはチーズでございます。」

ご樹人様「ほほう。パウエル、そのチーズはもちろん...？」

二人 「ハッハッハッハ...」

翌日、パウエルはクビになった。

チーズは裂けなかったのだ。

しかし代わりに、

パウエルの胸が張り裂けた。



ホンモノ : 指定方向外通行禁止





その日は幾分、飲み過ぎてしまったようだ。

久しぶりにあった友人と朝まで語り合って、わたしは実に幸せであった。

朝日が眩しくて顔をしかめながら歩いていると、

近くに公園が見えた。

昨夜の飲みで気分はすっかり学生時代だったわたしは、

昔のようにまたブランコに揺られてみたくなった。

地面を足で軽く蹴り、

ゆらゆらと前に後ろに行ったり来たりした。

景色もそれと同様に、

こちらに来たりあちらに行ったりした。

その感覚がまたとても懐かしく、

わたしは胃袋に語りかけた。

わたし「おい。調子はどうだ？」

胃袋 「てめーそれ正気で言ってんのか？」

夜あんだけ飲んで食ってゲラゲラ笑い散らかしてよう、

俺の気持ちはおかまい無しかい、え？」

わたし「むっ、なんという口の聞き方なんだい。

そんなお前は、こうしてやる！」

わたしは、わたしの胃を思い切り殴った。

自業自得だった。

胃袋から様々な物がこみ上げ、吐きそうになった。

胃袋 「へっ。口がきけないようにしてやったぜ。」

わたし「何だt...っオエオエオエッオエオエ~~~~~。」

胃袋 「...。

胃袋 「なんだか誰もいなくなった袋ってのも悲しいもんだな。」

わたし「へへっ。だろ？

よーし！じゃあ、もう一軒いくぞ！」

胃袋 「おう！」

わたしは勢いよくブランコからジャンプして降り、

吐き出したものを大いに踏みつけ、

公園を後にした。

わたしの歩いた後には、嫌な匂いのする足跡だけが残っていった。



ホンモノ : 統一美化マーク





恋、それはムックである。

赤いのだ。

恋、それは水中である。

苦しいのだ。

恋、それは喪中である。

悲しいのだ。

恋、それはダンスである、

楽しいのだ。

喪中のムックが水中でダンスをする、

それが恋だ。



ホンモノ : 救護所



こんにちは、ジャパン講座の時間です。

今日は、正しい日本人のコミュニケーションについて学んで行きましょう。

テレビの前のオセアニア人のお友達は、

何か人に迷惑をかけてしまったとき、どうしているかな？

え？「ごめんなさい」と言う？

はい、その通りですね。

悪いことをしたら声に出して謝る、

これはオセアニアに限らず、万国共通のコミュニケーションです。

しかしながら、

日本での場合は、

ごめんなさい、のひとことでは済まされない場面が数多くあります。

言葉では聞こえないことがあるからです。

そのような時の謝り方を、今日はお勉強しましょうね。

はい。

では実際にやってみましょう、

まず、

両膝で地面の温度を確かめます。

次に、

手のひらで地面の触感を楽しみます。

次に、

両目で地面の色見を拝見します。

そこで大きな声で、

「大変申し訳ございませんでした」と言いましょう。

この時、

より地面の成り立ちを把握するために、

おでこで地面の摩擦力を確かめると、

なお良いでしょう。

これで「ジャパニーズシャザイ」はマスターしましたね。

テレビの前のオセアニア人のみんな、ちゃんと出来たかな？

3歳までのお友達は、お父さんお母さんと一緒にやってみましょうね。

次回は、「ジャパニーズイイワケ」です。

では、また来週。



ホンモノ : 停止線





「この人は誰ですか？」

「この人は、顔にホコリが溜まりやすい人です。」

「この人は誰ですか？」

「この人は、顔で人に怪我をさせやすい人です。」

「この人は人ですか？」

「この人は人ではありません。」

「この人は何ですか？」

「この人は顔にホコリが溜まりやすいホコリです。」

「この人はホコリですか？」

「この人は私の誇りです。」



ホンモノ : コインロッカー



オットコヌーシ「モロ、わしの一族を見ろ！

みんな小さくバカになりつつある。

このままでは、

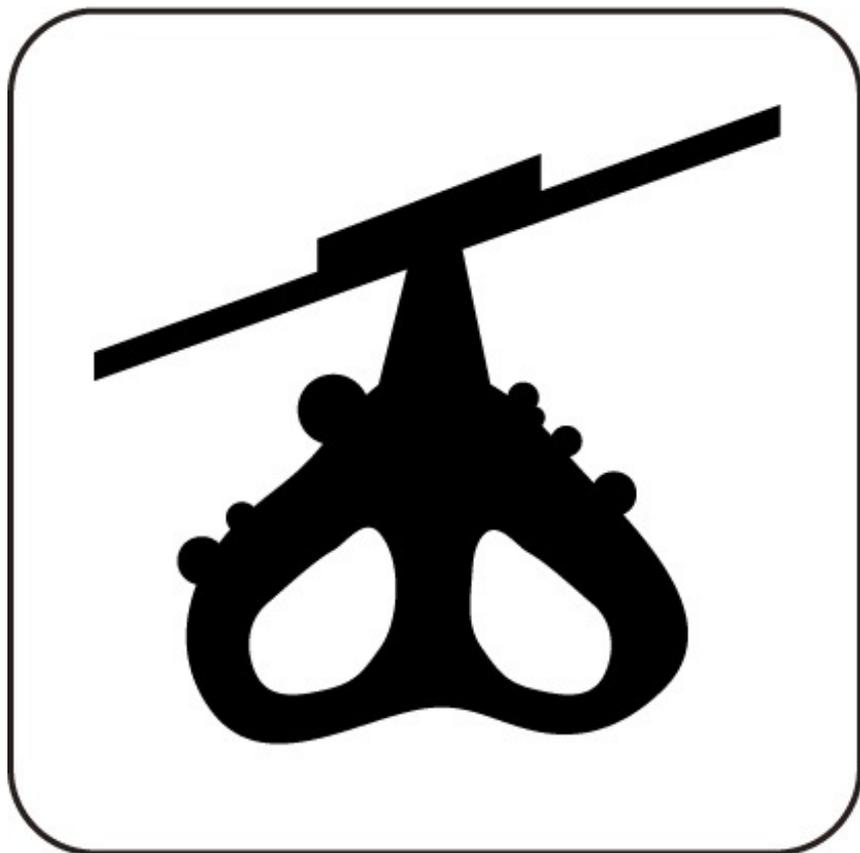
わしらはただの肉として人間に狩られるようになるだろう・・・」

モロ

「別にしょうがないんじゃない？」



ホンモノ : グリーンマーク



オッコトヌシ「戻って来た。

戻って来た。

黄泉の国から戦士たちが帰って来た。

続け、戦士たち。

シシ神のもとへ行こう。」

シシ神 「ごめん俺いまオヤジとハワイ来てるから。」



ホンモノ : ロープウェイ



こんなつもりじゃなかった。

こんなつもりじゃなかったんだ。

僕は車にとまっていた蝶々を捕まえたかっただけだったんだ。

それなのに田中が後ろからワッて脅かして来たから、

つい僕の本能が働いて、

手から2トンの鉛がこぼれ落ちたんだ。

蝶々は木っ端みじん、車も廃車になってしまった。

ぜんぶ田中のせいだ。

田中が悪いんだ。

僕は悪くない。

悪いのは田中なんだ。

おい吉田、

田中の頭の上に蝶々がとまったら俺が捕まえるから、

そしたらワッと脅かしてくれ。



ホンモノ : レンタカー





タクシー止めようと思って、

親指立てて腕を前に突き出したら、

腕にタクシー激突した。

ちょっと痛かったし少し骨も折れた気がしたけど、

料金タダにしてもらってことで和解して、

そのまま救急病院まで送ってもらった。

なんだか得しちゃった。



ホンモノ : タクシー



(俺のパーティーだって聞いて来たけど、

用意されてた衣装、何これ。)



ホンモノ : 更衣室



マイケルは、いつまでも、

わたしたちに歌で語りかける。

こんな風に傾きながら語りかける。

「傾いているんじゃないよ、愛なんだ。」



ホンモノ : 右方屈曲あり



[このスープ](#)を作る時に必要な材料が、

ここで全て揃います。

※カレー粉は除く



ホンモノ : 薬局



噂のギャル文字ってやつですよ。

「(≠ ω U」で「きんし」って読むなんてすごいですよね。

大政奉還以来の快挙ですよ。



ホンモノ : 一般禁止



マイケルは、いつまでも、

わたしたちに歌で語りかける。

こんな風につま先立ちしながら語りかける。

「つま先で立っているんじゃないよ、愛なんだ。」



ホンモノ : じぐざぐコースとなる



わたしのスリーサイズを知りたいのかね？

いやお嬢ちゃん、それは知らない方がいい。

え？ヒントを下さいって？

しかたないなあ。

まあ大体、

都内に家一軒立てられるくらいかな。



ホンモノ : 特定制保健用食品



スネ夫

「残念だけどのび太は連れて行けない。

この車、容姿端麗専用なんだ。

残念ながら君は容姿端麗とは言えないからね。」

スネ夫以外の全ての人類「「「「「お前もな。」」」」」」



ホンモノ : 自動車専用



ギターとタバコを持って家を出た。

リビングのテーブルには、一枚の手紙を置いて来た。

俺はいま、のぼり列車にて、今までの人生ついて思い返している。

3歳の時におやじが死んでからと言うもの、

女手ひとつで俺を育ててくれたおふくろには、心配ばかりかけてきた。

俺は昔ひどいいじめられっ子で、

泣いて帰って来ては、いつまでもうじうじしていた。

そんな俺を、いつもおふくろは叱った。

その頃は何故おふくろが俺を叱るのかわからなかった。

でも今ならわかる。

怒ってるんじゃない、愛なんだ。

おっと、

これは俺がリスペクトしてやまないマイケルってやつの言葉だった。

でも確かにあのおふくろの行為は、

紛れもない愛だったんだ。

あれからもう何年経ったのだろう。

俺は信頼出来る仲間をみつけた。

音楽っていう最高の表現ツールもみつけた。

来月にはその仲間達とのメジャーデビューを控えている。

時間というのはすごいな。

いじめられてたあの頃が、まるで嘘のようだ。

色んなことを思い返していると、

車内の軽やかな音楽が、

この電車が停車駅に近付いていることを知らせた。

目的地はもうすぐそこだ。

そろそろ降りる準備をしよう。

とは言っても持ち物はギターとタバコだけなんだけど。笑

おっと。

あやうく目的地のスタイルを忘れるところだった。

革ジャンのポケットに入れて来たこのパン〇ツを頭から被って、と。

よし、これで完璧だ。

田舎者扱いされちゃあ、たまんないもんな。

ああ、この瞬間を何度夢見て来ただろう。

被ったパン〇ツを今一度ギュッと整え、

深呼吸した。

俺は今日、上狂する。



ホンモノ : 東京都





くねくね、くねくね。

今日もたこ人間はゆく。

くねくね、くねくね。

痛いつ。

吸盤が道路の溝に挟まったみたい。

それでも構わず、

くねくね、くねくね。

今日もたこ人間はゆく。

あれ？吸盤が少なくなっている。どこかで落としたかな？

くねくね、くねくね。

バックします。

くねくね、くねくね。

見つけた。吸盤だ。

あれ？ちがった。これは犬の肉球だ。

肉球も落ちたりするんだなあ。

くねくね、くねくね。

今度こそ見つけた。吸盤だ。

あれ？またちがった。これは人の指紋だ。

指紋も落ちたりするんだなあ。

くねくね、くねくね。

わあ！

タコ人間は車に引かれてペシャンコになった。

この瞬間、現代のたこせんべいが産声をあげた。

ぱりぱり、ぱりぱり。

今日もたこせんべいはゆく。



ホンモノ : 歩行者専用



この標識さえあれば、

ババ様の耳が痛くなることも無かったし、

ランッランラランランラることも無かった。

しかし一方で、

この標識が無かったからこそ、

風の谷のナウシカ、という名作アニメは産まれた。

標識というのは、宮崎駿の運命をも左右する存在なのだ。



ホンモノ : 大型乗用自動車通行止め









船の上で毎日汗水ながして働いていたら、

汗水が溜まりに溜まって船が沈没した。





ホンモノ : フェリー



ビールを片手に、チーズをほお張る。

チーズにはワインだなんて言うけど、

僕に言わせればチーズにこそビールなんだ。

チーズって、穴があるだろ？

僕は昔にやってみたことがある。

ビールの泡を指でそっとすくって、

その穴にはめ込んでみたんだ。

そしたら何が起こったと思う？

消えてたんだよ。

確かに存在していたはずのビールの泡がだよ？指から消えてたんだ。

僕は何度も探したさ。

でも無いんだ。

どこを探しても無いんだよ。

で、その時、僕はとんでもないことに気付いたんだ。

チーズの穴が一個だけ増えているってことにね。

わかるかい？

あったはずの泡が消えて、

無かったはずの穴が現れたんだ。

これってつまり、

そういうことなんだ。

だから、

チーズこそビールなんだ。



ホンモノ : ガソリンスタンド



箸って、

先の方が細くなってる物って思われ勝ちでしょ？

でも本当はそうじゃない。

みんなが食べちゃってるだけなんだ。



ホンモノ : 橋あり



みんな猫の手は借りたがるくせに、

わたしの手は借りたがらない。

こんなに有り余っていると言うのに。



ホンモノ : 線路に降りないで